

受験生・保護者対象入試説明会[6/18(日)]で
レポートのテーマ発表!



人間環境学部

THE FACULTY OF HUMAN ENVIRONMENTAL STUDIES



人間環境学科

レポート方式

試験日

10/21(土)

試験内容

試験内容等		時間	配点
出願書類	志望理由書(800字程度)	—	10点
	レポート(3,000字以内) *本文の文字数についてレポート末尾に記入してください。	—	100点
筆記試験	レポートのテーマに関連する基礎的な知識を問います。なお、レポートの持ち込みは不可とします。	10:00~10:30	50点
レポートに関する 質疑応答審査	事前に提出したレポート内容についての教員による質疑への応答(15分程度)をもって審査します。なお、レポートの持ち込みは不可とします。	11:00~ (質疑応答15分程度)	40点

配点



選抜方法 / レポート、質疑応答審査、筆記試験、志望理由書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

レポートのテーマは、受験生・保護者対象入試説明会[2023年6月18日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 レポートのテーマについて調べましょう。

- テーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモにまとめてみましょう。
- 自分の意見をまとめてみましょう。

2 自分の考えを正確に伝える工夫をしましょう。

- 自分の意見を自分の言葉で表現できるようにしましょう。
- 自分の意見と他の意見の違いや、自分の意見の根拠が説明できるようにしておきましょう。

3 レポートを作成しましょう。

- 担任の先生、友人、家族に自分の意見を聞いてもらいましょう。
- 聞いてくれた人からの質問に答えられる練習をしましょう。
- それをレポートとしてまとめてみましょう。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- (1) 本学人間環境学部人間環境学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- (2) 次のa~cのいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2024年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - b. 高等学校または中等教育学校を2023年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月以降に修了した者(2024年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2023年9月1日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- a. 出願シート
 - b. 出身学校調査書
 - c. 志望理由書(800字程度)
本学人間環境学部を志望する動機・理由を説明してください。
 - d. レポート
 - ① あらかじめ提示されたテーマについて、図書、雑誌、新聞等で調べ、3,000字以内のレポートを作成してください。また、本文の文字数について、レポートの末尾に記入してください。試験当日、このレポートに関し、教員による質疑応答を実施します。
 - ② レポートはA4サイズ用紙を使用してください(パソコン使用を認めます)。
 - ③ レポートの冒頭に論題、氏名を明記してください。なお、図表を使用する場合は文字数に含めません。
 - ④ レポートは、2023年9月29日(金)までに(消印有効)、入学センターに郵送してください(提出後の修正は、一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
- (注) a, cは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(108ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

受験生・保護者対象入試説明会[6/18(日)]で
プレゼンテーションのテーマ発表!

人間環境学部

THE FACULTY OF HUMAN ENVIRONMENTAL STUDIES

人間環境学科

プレゼンテーション方式

試験日
10/21(土)

試験内容

試験内容等		時間	配点
出願書類	志望理由書(800字程度)	—	10点
筆記試験	プレゼンテーションのテーマに関連する基礎的な知識を問います。なお、プレゼンテーション資料の持ち込みは不可とします。	10:00~10:30	50点
プレゼンテーション 審査	あらかじめ提示されたテーマについて、所定の時間でプレゼンテーション(5分程度)を行い、その後、教員による質疑への応答(10分程度)をもって、審査します。	11:00~ (15分程度)	140点

配点



選抜方法 / プレゼンテーション審査、筆記試験、志望理由書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

プレゼンテーションのテーマは、受験生・保護者対象入試説明会[2023年6月18日(日)]で発表します。
本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 プレゼンテーションのテーマについて調べましょう。

- テーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモにまとめてみましょう。
- 自分の意見をまとめてみましょう。

2 分かりやすい発表資料を作りましょう。

- 調べたことやデータを整理し、原稿を作りましょう。
- 発表時間を考え、話す分量や図表の見やすさを工夫しましょう。

3 プレゼンテーションの練習をしましょう。

- 担任の先生、友人、家族に発表を聞いてもらいましょう。
- 聞いてくれた人からの質問に答えられる練習をしましょう。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- 本学人間環境学部人間環境学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2024年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2023年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月以降に修了した者(2024年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
- なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2023年9月1日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 出願シート
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(800字程度)
本学人間環境学部を志望する動機・理由を説明してください。
 - プレゼンテーション資料
 - あらかじめ提示されたテーマについて、パソコン(マイクロソフト社パワーポイント)、模造紙、画用紙を使って、発表を行います。
 - プレゼンテーション方法について、志望理由書の所定の欄(最下段)に、志願者が実施するプレゼンテーションの方法を具体的に記入してください。
 - プレゼンテーション資料の1枚目に論題、氏名を明記してください。
 - 発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、画用紙等は2023年9月29日(金)までに(消印有効)入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
- (注) a, cは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(108ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

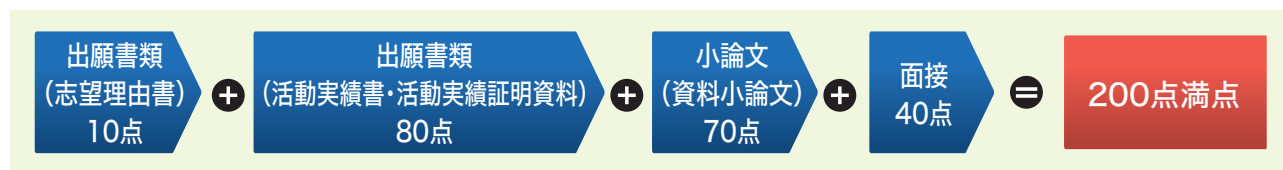
調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。



試験内容

試験内容等		時間	配点
出願書類	志望理由書(800字程度)	—	10点
	活動実績書・活動実績証明資料	—	80点
小論文	資料小論文 *読解・要約・分析・論述	10:00~11:30	70点
面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	13:00~(15分程度)	40点

配点



選抜方法 / 活動実績、小論文、面接、志望理由書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 環境問題と持続可能性について調べましょう。

- 環境問題だけではなく最近話題の「SDGs」についても普段から関心を持つようにしましょう。

2 読解力を養いましょう。

- 文章を読み解き、その意図や背景についても理解するよう努力しましょう。

3 表現力を身につけましょう。

- 自分の考えを自分の言葉で筋道をたてて表現できるようにしましょう。

出願資格

次の1)~2)すべてに該当する者

- 1) 本学人間環境学部人間環境学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 2) 次のa~cのいずれかに該当し、かつ下記の募集要件のいずれかひとつを満たす者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2024年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - b. 高等学校または中等教育学校を2023年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2023年3月以降に修了した者(2024年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2023年9月1日(金)までに本学入学センターにお問い合わせください。

【募集要件】

活動実績書に、募集要件①~⑦のうち、いずれかひとつを選択し記入してください。選択した募集要件においては、もっともその実績をアピールすることができる活動一つを記入してください。

①環境に関する活動

高等学校在学中に、環境保護活動、環境に関するボランティア活動を1年間以上継続し、これらに複数回以上参加した経験がある者。
※ただし、高等学校の活動の一環として行われたものや家庭内や親族に対して行った活動は除きます。

②環境コンテスト

高等学校在学中に、国・地方自治体や環境団体等が実施する環境関連のコンテスト等に中心的な役割を果たして出場した者。なお、高校生として優秀な成績(奨励賞や特別賞等を含む)をあげた者については加点評価します。

③スポーツ活動

スポーツ活動の分野で、学内外を問わず、高等学校在学期間を通じて継続的に活動した者。なお、各種団体等主催の試合・競技会等に選手・競技者等として出場し、高校生として優秀な成績をあげた者については加点評価します。

④文化・芸術・学問活動

文化・芸術・学問の分野で、学内外を問わず、高等学校在学期間を通じて継続的に活動した者。なお、各種団体等主催のコンクールやコンテストへ出場し、高校生として優秀な成績をあげた者については加点評価します。学問活動の分野は、高等学校在学中に14日以上海外留学経験を含みます。

⑤生徒会活動

高等学校在学中に、生徒会活動で中心的な役割(会長・副会長・書記等)を1年間以上務めた者、またはクラス代表以上の役職を、1年間以上務めた者。

⑥資格取得

高等学校在学中に、各種団体等が主催する資格試験や検定試験等を受験し、合格している者、または高校生として優秀な成績をあげた者。

⑦その他(社会的活動等で自己推薦出来るもの)

高等学校在学中にアピールすることができる社会的活動等を継続的に複数回行った者。

出願書類

- a. 出願シート
- b. 出身学校調査書
- c. 志望理由書(800字程度)
本学人間環境学部を志望する動機・理由を説明してください。
- d. 活動実績書
高校時代に勉強と同時にやってきた主要な活動について、その内容を記入してください。
- e. 活動実績を証明する資料
活動実績を証明する資料のコピーを**A4判にして**提出してください。

(注) a, c, dは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(108ページ参照)。活動実績書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。